

地方版図柄入りナンバープレート導入について

1 経緯

- (1) 平成 28 年 4 月 「道路運送車両法及び自動車検査独立行政法人法の一部を改正する法律（平成 27 年法律第 44 号）」の施行。
⇒「地方版図柄入りナンバープレート制度」創設。
- (2) 平成 29 年 2 月 「市町村公共交通担当課長会議」で、制度概要と導入の方向性を説明。
- (3) 平成 29 年 4 月 「地方版図柄入りナンバープレートに関する県民アンケート」を実施。
⇒図柄導入に賛成する県民が、過半。
- (4) 平成 29 年 7 月 「市町村公共交通担当課長会議」で、導入の説明。

2 対応

- (1) 県として「岩手ナンバー」への図柄導入を検討。

【導入の趣旨】

- ① 県民アンケートの結果、図柄導入に賛成する県民が、過半であったこと。
 - ② 独自図柄の訴求効果及び寄付金事業等により観光・地域振興に一定の効果が期待できるほか、自動車ユーザーの選択肢の拡大が図られること。
 - ③ 次回提案の機会が 5～6 年先と予定されており、今回の機会を逸すると当分の間、導入が出来ない状況となること。
- (2) 「岩手ナンバー」を構成する各市町村のご同意をいただきたいこと。（別途ご依頼文書発出）

※ 「岩手ナンバー」：24 市町村で構成

宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、陸前高田市、釜石市、二戸市、雫石町、葛巻町、岩手町、西和賀町、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町

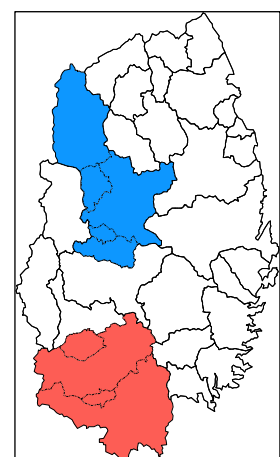
3 制度概要及び現在の状況

(1) 地方版図柄入りナンバープレート制度の概要（国土交通省 平成 29 年 6 月 1 日発表）

目 的	地域振興・観光振興や地域の連携強化・一体感の醸成を図ること。			
募 集 内 容	①既存の地域名表示への図柄導入 ※「岩手・盛岡・平泉ナンバー」が対象。 ②新ご当地ナンバーの導入及び図柄導入			
種 類	①図柄は、地域名表示毎に 1 種類。 ②希望者は、 A 通常のナンバープレート に加え、 B 寄付金なし（図柄はモノトーン） と、 C 寄付金あり（フルカラー） の 2 つから選択できる。			
		A 通常の ナンバープレート	B 寄付金なし （モノトーン）	C 寄付金あり （フルカラー）
	図 柄			
	金 額 （ 目 安 ）	普通車、軽自動車ともに 【通常】 ・ 1,580 円 【希望番号制度】 ・ 4,060 円	【基本料金】※ ・ 普通車：8,800 円 ・ 軽自動車：9,504 円	【設定金額】 ・ 基本料金に加え、 1,000 円以上を設定可。
※ ラグビーワールドカップ特別仕様ナンバープレートの例				
寄 付 金 事 業	①平成 30 年度以降、構成市町村や交通事業者等で構成する「協議会」を組織し、寄付金事業を検討。寄付金事業は平成 31 年度から実施。 （例：観光振興に資する事業、自動車交通サービスの改善、公共交通の利用啓発等） ②寄付金は、管理する公益財団法人から寄付金事業の実施事業者へ直接配当される。			
時 期	① 【国への導入意向表明】 平成 29 年 8 月 31 日まで （※ 導入のエントリー） ② 【国への正式導入申込】 平成 29 年 9 月 29 日まで （※ 構成する全市町村の同意が必須） ③ 【図柄のデザイン提案】 平成 29 年 12 月 1 日まで （※ 図柄のデザインと、寄付金事業の方針を提案） ④ 【ナンバープレート交付開始】 平成 30 年 10 月頃			

(2) 県内の状況

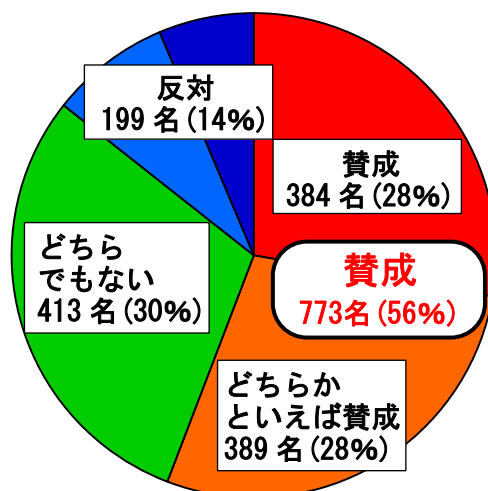
- ① 岩手ナンバー（右図白色部分）：導入検討中
- ② 盛岡ナンバー（右図青色部分）：導入予定（準備中）。
「岩手ナンバー」と合同で、募集・図柄選考の実施意向あり。
(※ 5市町で構成：盛岡市、八幡平市、滝沢市、紫波町、矢巾町)
- ③ 平泉ナンバー（右図赤色部分）：導入を決定。
図柄案を一般公募中(平成 29 年 4 月 17 日から 8 月 31 日まで)
(※ 4市町で構成：一関市、奥州市、金ケ崎町、平泉町)



4 県民アンケートの結果

(1) 概要

- ① 方 法：電子申請システム、県政モニターアンケート、
県内市町村の協力等
- ② 期 間：平成 29 年 4 月 5 日から 4 月 30 日（約 1 か月間）
- ③ 回答数：1,387 名
【回答者の属性】
 - ・性別：男性 66%、女性 34%
 - ・年齢：20 代 20%、30 代 23%、40 代 26%、50 代 20%
 - ・自動車の所有率：87%
- ④ その他：結果は、一般公募開始に合わせて公表予定。



(2) 結果

- ① 図柄導入に賛成する県民が、過半数以上。
- ② 図柄入りナンバーを取り付けたい県民は、40%以上。
- ③ ふさわしいと思う図柄のイメージ：
 - ・自然（24%）（岩手山や海など）
 - ・文化・歴史（各 13%）（世界遺産や宮沢賢治など）
 - ・ゆるキャラや漫画等（12%）

図柄導入に賛成が、56%強
(賛成、どちらかといえば賛成)

5 「岩手ナンバー」への図柄導入の進め方（案）

時 期	内 容
7 月 28 日(金)まで	「岩手ナンバー」構成 24 市町村の事前同意※（導入決定） ※ 構成する各市町村のご同意をいただきたいこと。 （関係市長村長様にご説明いただき、ご了承いただきたいこと。）
8 月 21 日(月)から	図柄案の「一般公募」を開始（～9 月 24 日(日)まで。約 1 か月）
9 月から 11 月	寄付金事業についての検討（使途など） ※ 構成 24 市町村と県で調整。
10 月中旬	「選定委員会」（学識経験者やデザイナー等で構成）で複数の候補案を選定
10 月下旬	「図柄県民投票」開始（～11 月中旬まで。約 2 週間）
11 月下旬	①図柄の決定・公表 ②国へ図柄のデザイン提案（県から提案） ※ 国との図柄の視認性確認など
平成 30 年 10 月頃	ナンバープレート交付開始